

第1	法人の概況
	1. 主要な経営指標等の推移・・・・・・・・・・・ P 4
	2. 事業の内容・・・・・・・・・・・・・・ P 4
	3. 従業員の状況・・・・・・・・・・ P 6
第 2	事業の状況
	1. 全般・・・・・・・ P 7
	2. セグメント別事業状況・・・・・・・・・ P 9
第 3	法人の状況
	1. 会費の状況・・・・・・・・・・・・・・・ P 3 4
	2. コンプライアンス及びアカウンタビリティ・・・・・・・ P34
	3. 運営委員会について・・・・・・・・・・・ P34
	3. 他団体への加盟状況・・・・・・・・・・・・・ P 3 5
第 4	2018 年度理事会等開催報告・・・・・・・・・・・・ P 3 6

第1 法人の概況

1. 主要な経営指標等の推移

期	期 第11期		第 13 期	第 14 期	第 15 期
		(当期より合併)			
決算年月	2015年7月	2016年7月	2017年7月	2018年7月	2019年7月
経常収入(千円)	16, 826	57, 760	61, 007	68, 472	67, 142
当期正味財産増加額 (千円)	110	207	110	746	723
当期正味財産合計 (千円)	816	1, 136	1, 246	1, 992	2, 715
資産の部合計 (千円)	2, 227	16, 699	14, 332	19, 236	19, 506

※NPO 法人の会計上の表現について:通常の企業における売上高を「経常収入」、 当期純利益を「当期正味財産増加額」、純資産額を「当期正味財産合計」、

総資産額を「資産の部合計」と表記しています。

2. 事業の内容

NPO 法人調布市地域情報化コンソーシアム(以下、当法人)は、「必要な人が必要な情報を簡単に得られたり、必要な人に分かりやすく伝える環境を整備することで、人にやさしい地域社会の実現に貢献する」をミッションとし、「地域情報収集・伝達媒体」の構築・維持・管理・活用および調査研究・地域情報化促進事業が主たる業務です。

当法人の事業内容及び主要なサービスは次のとおりです。

なお、下記事業区分は報告セグメントと同一の区分です。

事業区分	主要な取引先	主要なサービス
「地域情報収集・伝達 ■行政関係、市民団体		クター
媒体」の構築・維持	調布市生活文化スポーツ部	1 『調布市生涯学習情報コーナー』
・管理・活用に関する	文化生涯学習課	ホームページ
事業	調布市生活文化スポーツ部	2 「調布市市民活動支援センター」
	協働推進課	ホームページ
		3 ちょうふ地域コミュニティサイト

	『ちょみっと』
調布市生活文化スポーツ部	4 「調布市男女共同参画推進センター」
男女共同参画推進課	ホームページ
調布市行政経営部広報課	5 調布市公式ホームページ運営補助
(公財)調布市文化・コミュ	6 「調布市せんがわ劇場」ホームページ
ニティ振興財団	
調布市環境部環境政策課	7 工場・指定作業場台帳システム
社会福祉法人	8 同左イベントシステム
調布市社会福祉協議会	9 「調布市福祉人材育成センター-」 ホームページ
	10「調布市こころの健康支援センター」 ホームページ
調布市教育委員会教育部	11「まちの資料情報館」
調布市立図書館	システム維持管理
調布市文化協会	12 同左ホームページ
調布市社会福祉事業団	13 同左ホームページ
東京都三多摩公立	14 同左ホームページ維持更新管理
博物館協議会	
■自主事業、産業・民間関係	ミセクター
自主事業	1:調布市地域情報ホームページ「ちょう
	ふどっとこむ」の運営調布子育て応援サイ
	ト「コサイト」と業務提携
自主事業	2:調布のニュースホームページ
	「調布経済新聞」の運営
	3:その他産業・民間関係セクター
	・ちょうふ子育て応援サイト「コサイト」
	連携、ホームページ運営支援
	・調布市商工会ホームページ連携
	・調布市観光協会イベントシステム
その他産業・民間関係セク	維持更新管理
ター	・調布市勤労者互助会ホームページ
	駒和印動力有互助去が、
	維持更新管理
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	維持更新管理
	維持更新管理 ・公益社団法人武蔵府中青色申告会ホーム

		・東京都立産業技術研究センター デジタ ルサイネージを活用した行動変容 実証実 験 ・その他、市民団体・民間事業者の独自ホ ームページ維持更新管理
「地域情報収集・伝達 媒体」の活用に関する 調査、その他情報収集 の事業	関係諸機関	地域情報化に関する市内外の会議や講座への参加や関係する団体での活動
「地域情報収集・伝達 媒体」を基盤とした 地域情報化促進事業	調布市総務部情報管理課	地域情報化推進支援業務

3. 従業員の状況

当法人は取材・営業担当1名、WEBデザイン・製作担当1名、プログラマー1名、事務総務兼取材担当1名の正社員4名及び、WEBデザイン・製作担当1名、経理担当1名のパート2名、計6名の従業員と公益事業(行政関係、市民団体関係)を担当する業務委託契約者1名、常勤役員1名で運営しています。

その他、サーバー及びシステムエンジニア1名に週3~4日で当事務所に勤務いただいています。

第2 事業の状況

1. 全般

当法人は第12期(2016年度)に実施した「NPO法人ちょうふどっとこむ」との合併以降、「必要な人が必要な情報を簡単に得られたり、必要な人に分かりやすく伝える環境を整備することで、人にやさしい地域社会の実現に貢献する」というミッションと「地域社会に貢献するため、一人ひとりの人を大切にし、地域にあっては公平、公正な立場で、その成果を共有することができる公益事業を遂行する団体を目指す」という経営方針に基づき「業務管理」と「人材育成」について継続的に取り組んできました。

また、2017年度に整理した以下の「当団体の強みと対象」を引き続き念頭におき、事業を進めてきました。

『情報発信をしたい、又その必要性を感じているが、情報発信に関する知識を必要としている人・団体』に、

『「市民、市民団体と築いてきた顔の見える関係」と「情報発信の企画、手段、具体的技術力の提供が可能」、「地域に根ざした信頼感をもとにお客様の望む情報の網羅性の提供や迅速な対応体制」』という強みを活かし、

『当法人の能力を使い、広く情報を伝えたい(集客をしたい)』というニーズを一人でも多くの対象顧客に満たしてもらうため、『人海戦術・技術的戦術を使いながら、お客様とのつながりを常に深めるとともに、情報を集める仕組みをつくる』

受託事業については、「ちょうふ地域コミュニティサイト『ちょみっと』」においてサーバートラブルなどが発生したため、新システムの開発や事業運営の体制改善を含め検討を進めました。このシステム運営・体制改善を進めていく中で市内の他のNPO法人や新理事との連携も深めることができました。今年度5回行われた、「新システム開発に向けた会議」には新理事が出席しているほか、市民向けIT講座の実施や、市内イベントでのPR活動に市内のNPO法人「ちょうふこどもネット」が協力しました。また、同法人の運営する市内の青少年施設の入館システムの受託案件もありました。調布市社会福祉事業団や調布市社会福祉協議会からは、サイト以外のIT研修会講師の依頼や、受託している調布市広報課の調布市公式ホームページ運営補助でも庁内研修の講師として、同法人から派遣されているスタッフが認められ、実績を残しています。

自主事業については、Google の検索アルゴリズムの変更、スマートフォン対応並びに特設サイトの増加などの理由により「ちょうふどっとこむ」のアクセス数が大幅に回復しまし

た。また、時代に合わせたサイトデザインなども含めた新しい契約プランの検討を開始しま した。調布経済新聞では取材体制の刷新によりアクセス数が大幅に増加した昨年度を上回 るほどの結果が出ました。その他、調布駅前の商店会の連合組織において事務担当として関 わり、調布駅北口仮囲いの装飾や飲食店マップの発行などを行いました。

受託事業は、調布市と共同開発を行った「ちょうふ地域コミュニティサイト『ちょみっと』」が昨年度末にリリースされ、市内のイベントや団体活動情報を小学校学区域程度の小地域で受発信が可能になり、当団体のビジョンである「必要な人に、必要な情報が、わかりやすく届く」地域への足がかりができました。アクセス数の増加を当初目的に改善を進め、現在は、地域住民の皆さまにより多く活用していただくことを目的に、市民向けのIT 講座や市内イベントでのPR事業と「ちいきの掲示板」機能・事後レポート・市の広報との連動などの地域密着の情報発信力強化に取り組んでいます。

また、サーバー安定性向上のため、保守体制の見直し、新しいサーバー監視サービスの導入、リスク分散のためのサーバー移転、切り分けなどを行うとともに、システムの脆弱性の改善、コスト削減のためのクラウドサーバーへの移転なども実施しました。

市民・事業者・教育機関等が今後の地域情報化について自由に議論し、情報提供、意見交換を行う「議論の場」としての「調布地域情報化推進協議会」の運営に事務局として関わりました。同協議会で実施している月例の会議において、一般市民の方も毎回4~5名程度の参加をいただけるようになり、その方々の意見を組み入れ、今後の事業の検討を進めています。

昨年度決定した、当団体の社会的な役割を検討する場として、理事会とは別に設立した「運営委員会」については、システムトラブルなどの対応のため、1回のみの開催にとどまりました。

2. セグメント別事業状況

- (1)「地域情報収集・伝達媒体」の構築・維持・管理・活用に関する事業
- I:行政関係、市民団体関係セクター

1 『調布市生涯学習情報コーナー』

●システムの概要

調布市の生涯学習に関する情報を広く市民に向けて発信する調布市独自のシステムとして、公的施設、機関、団体を登録・発信することを可能にしています。昨年度、主要機能を「ちょうふ地域コミュニティサイト『ちょみっと』」(以降「ちょみっと」)に移管し、生涯学習サークルと生涯学習関連イベント、人材情報、施設情報を発信しています。

【主な提供情報】

- ・団体情報⇒市民のサークルやボランティア等の団体
- ・催し物情報 ⇒イベント・講座・講演会・鑑賞会等
- ・人材情報→講演会等の講師や団体での指導者 等
- ・施設情報⇒普段の活動で利用できる施設等



(100th) UEC

公開講座「理系の古文書講座 上級編」(全4...

(100th) UEC

2 「調布市市民活動支援センター」ホームページ

「調布市市民活動支援センター」ホームページは、「市民参画による住みつづけたいまちづくり」「未来への希望が持てる社会の実現」を目指して、様々な分野の市民活動を支援し、協働のプラットフォーム整備を進めることを目的として、2005年に設置されました。

「ちょみっと」と情報を共有し、さらに活動情報 を登録した団体が自ら情報更新・発信をすること も可能にしているため、市内で活動する団体の活 性化に貢献するべく取り組んでいます。

【主な提供情報】

- ・団体情報 ⇒NPO やボランティア等の団体
- ・催し物情報 ⇒イベント・講座・講演会・鑑賞会等
- ・施設情報 ⇒活動で利用できる施設等



3 ちょうふ地域コミュニティサイト『ちょみっと』

多様化する市民活動やライフスタイルに合わせ、 より分かりやすく・より直感的に・そしてより多 くの方に活用していただけることを目的として 「必要な人が必要な情報を簡単に得られたり、必 要な人に分かりやすく伝える環境を整備すること で、人にやさしい地域社会の実現に貢献する」ミ ッションに沿ってリニューアルを行い「ちょみっ と」として 2017 年 5 月から運営しています。

公開後、アクセス数が伸び悩んでいますが、市民 向けの IT 講座や市内イベントでの PR 事業などを 通してより多くの市民の方に使っていただけるよ うに取り組みました。



4 「調布市男女共同参画推進センター」ホームページ

「調布市男女共同参画推進センター」ホームページは、男女共同参画推進プラン推進、配偶者暴力防止のための施策、団体活動支援、男女共同参画を推進するための講演会や講座、相談事業の情報発信や、広報紙のダウンロードでの配布を行っています。

「ちょみっと」とも情報を共有しています。今年 度は「市民参加事業フォーラムしぇいくはんず」の 情報を随時更新しつつ、日本社会の課題といわれる 女性の社会参画、性別における格差の解消を指し て、リニューアル提案などを行いました。



【主な提供情報】

- ・講座・講演会最新情報 ⇒イベント・講座・講演会等
- ・相談事業情報 ⇒各種相談の予約状況をリアルタイム更新

5 調布市公式ホームページ運営補助

調布市公式ホームページ運営補助業務では、調布 市行政経営部広報課に月曜から金曜日の9時~17時 まで当法人と協力協定を結んだ市内NPO法人の職員 が常駐し、調布市公式ホームページの掲載内容の承 認作業のほか、ホームページ運営の補助業務を行っ ています。

「ちょみっと」連携も常時意識し、より効果的な情報発信について、情報共有と改善を行っています。

業務品質の安定や向上が、担当者を2人から3人による交代制で業務を行うことにより向上し、庁内研修の講師なども任せて頂くことになりました。 担当者の増加と業務の範囲拡大に伴い、週に1回のスタッフの情報共有ミーティングを行い、円滑なコミュニケーションによる業務の遂行と担当者の負担軽減を図りました。



6 「調布市せんがわ劇場」ホームページ

「調布市せんがわ劇場」のホームページでは、 舞台芸術活動を「支援」する機能と市民が舞台芸 術を「学ぶ」機能、そして、施設の運営に市民が 「参画」する機能を備え、「舞台芸術を楽しむ市 民」を育成し、支援することを目的に公演情報や イベント情報、自主事業である市民サポーターの 活動などの情報を発信しています。

今年度は、運営が調布市から調布市文化・コミュニティ振興財団に変更することと合わせ、サイトのスマートフォン対応のリニューアルを行い、担当職員へのフォローを中心として事業を行いました。

【主な提供情報】

- 公演情報
 - ⇒せんがわ劇場で開催される公演
- イベント情報
 - ⇒劇場を会場として行われるイベント等



7 調布市環境政策課「工場・指定作業場台帳システム」

調布市環境政策課「工場・指定作業場台帳システム」では、今まで紙台帳で管理していた市内の工場やガソリンスタンドなどの指定作業場の情報をオンラインで管理することにより、検索機能や地図情報を活用したデータ管理を行えるようになっています。

今年度は来年度以降の機能改善に向けた協 議と提案を行いました。

【主な提供情報】

・工場情報・指定作業場情報・特定施設情報 ⇒紙台帳の項目に合わせた管理と新規登録



8 「調布市社会福祉協議会」イベントシステム

調布市社会福祉協議会のホームページ内に設置 されたイベントシステムでは、調布市社会福祉 協議会の主催する事業や講座、施設でのイベン トが調布市の地域情報サイトである「ちょうふ どっとこむ」と連携して表示されるようになっ ています。

また、「ちょみっと」と情報を共有化すること も可能になっています。今年度は、次年度以降 の情報発信強化を意図した、調布市社会福祉協 議会内の組織に向けたイベントシステム、イン ターネットでの情報発信強化の提案を行いまし た。



【主な提供情報】

イベント情報⇒調布市社会福祉協議会の主催する事業や講座

9 「調布市福祉人材育成センター」 ホームページ

調布市福祉人材育成センターは地域に密着して福祉人材の確保と質の向上を図るため、専門資格を取得するための研修や専門性を向上する研修、階層別研修等を実施する施設です。

市民の中に福祉に関する理解を深め、多様な主体による福祉サービスへの参画や幅広い地域福祉人材を育成するための情報発信のサイトを作成いたしました。

今年度は「ちょみっと」と情報連携し、発信力 強化に努めました。

【主な提供情報】

イベント情報

⇒調布市福祉人材育成センターの 開催事業や講座





10 「調布市こころの健康支援センター」 ホームページ

調布市こころの健康支援センターはこころの病、精神障がい・発達障がいのある方の自立と社会参加および市民のこころの健康づくりを支援する施設です。こころの病のある方の生活リズムの改善や社会生活の充実など、医療と連携しながら、一人ひとりのペースに合わせた社会参加を支援するほか、幅広い地域資源や関係機関と連携し、精神保健福祉に関する調布市独自のネットワークを結び、精神保健福祉に対するわかりやすい情報提供を行うための情報発信のサイトとして今年度は「ちょみっと」と情報連携し、発信力強化に努めるほか、利用者向けIT講座が2年目となり情報連携に取り組んでいます。

【主な提供情報】

イベント情報

⇒調布市こころの健康支援センターの開催講座



11 調布市立図書館「まちの資料情報館」システム維持管理

調布市立図書館「まちの資料情報館」ホームページでは、市民の手による「まちの資料情報館 協力者会」に協力し、情報発信の補助を行っているほか、市民が随時更新できるシステムを提供しています。ホームページでは調布ゆかりの文豪や深大寺そばなどの情報を発信しています。

各情報は図書館の蔵書検索とリンクしており、 興味を持った図書資料を検索し、予約することも できます。

今年度は情報整理に伴うトップページのメニュー変更を行いました。

【主な提供情報】

・市内の地域資料情報及び図書館資料とのリンク⇒調布の文学スポットなど



12 「調布市文化協会」ホームページ

「調布市文化協会」では調布市の芸術・文化を振興し、広く市民の文化生活の向上に資するとともに加盟団体の発展向上と、相互の連絡協調を図ることを目的として市内の文化活動団体を紹介しています。ホームページでは各団体が情報更新をでき、同種の活動を行う協会単位でも情報発信できるようにしています。

今年度は、ちょみっととの連携の重要性をアピールするとともに、ホームページでの情報発信のの重要性を理解していただくことに努めました。

【主な提供情報】

- イベント情報
 - ⇒調布市文化協会の主催する事業や講座

13 「調布市社会福祉事業団」ホームページ

調布市社会福祉事業団のホームページは年間約40万のページビューがあり、市内の福祉27事業の情報発信を行っています。

調布市が設置する社会福祉施設を受託経営し、公的責任を保ちつつ民間経営の長所を生かし効率的かつ効果的な運営を行い、広く市民の多様化する福祉サービスのニーズに応えられるよう、ホームページでは各施設の紹介を個別に行うほか、TOPページではまとめた新着情報の表示を行っています。

今年度はサイトのセキュリティ診断の相談に応じたほか、職員向けの IT 活用の講座も受託し、実施いたしました。

【主な提供情報】

・9 施設の基本情報発信およびニュースでの最新情報





14「東京都三多摩公立博物館協議会」ホームページ

多摩地域の公立博物館による団体として、 各公立博物館の情報をまとめて発信するポータルサイトとなっています。現在、東は調布市、 西は奥多摩町、檜原村までの範囲の公立博物館 の企画展や「イチオシ」と名付けた各館の特徴 ある展示物についてピックアップした情報発 信を行っています。今後、2020 年東京オリンピック・パラリンピックなど多摩地域に注目が集まる中、リニューアルに向けて関係機関と協力 しながら協議を進めました。



【主な提供情報】

- ・展示・イベント情報 ⇒展示・イベント・講座・講演会等
- ・館のイチオシ ⇒各館でピックアップした展示物
- ・発行物リスト ⇒各館で発行している印刷物のリスト

II:自主事業、産業・民間関係セクター

1 調布市地域情報ホームページ 「ちょうふどっとこむ」

●ホームページ概要

2002年7月開設。2019年7月現在、約4,800件の事業者・施設情報を掲載(うち有料契約161件)。また、調布市の「ちょみっと」とも連動し、調布市が提供するイベント情報に加え、民間主催のイベント情報なども合わせて紹介。2018年度年間414万ページビュー(月平均34.5万ページビュー)。



●事業環境と運営状況

・サイト全体

インターネットではスマートフォン優位の状況がより顕著になっています。また、SSL 非対応のサイトについては、多くのブラウザが、より目立つような警告表示をするようになっています。現在、必須となっているこの 2 つの対応を本年度ほぼ完了させました。これらの施策並びに Google の検索アルゴリズムの変更、また後述する「特設サイト」からの流入により、アクセス数が大幅に回復してきています。

お店ページ

解約店は全体の5%程度で、継続していただける店舗が引き続き多い状況ではありますが、新規の契約は伸び悩んでいます。外部環境としては、簡単にオリジナルホームページが作成できるサービスが普及し、その機能も充実させていることが脅威と考えています。

市内事業者の紹介については、「食べログ」や「ぐるなび」以外の新しいサイトが台頭してきているほか、その他の分野についても、より小さなカテゴリーに特化して全国的に展開しているブログ的なサイトも目立つようになっています。

そのため、閲覧者が見やすいサイトであることは大前提に、現在の数世代前のお店ページのデザインを、より現代風のものに変え、また事業者にとってニーズの高い機能やスマートフォンでの更新なども採用した、新しい有料プランの検討を開始しました。

・特設サイト

「ちょうふどっとこむ」の強みの1つである特設サイトについては、今期、新サイトを1つ加え、現在、15のサイトと情報連携しています。(1サイト現在準備中)

- 調布市受動喫煙ゼロの店サイト (新:2019年3月公開 右参照)
- ・調布子育で応援サイト・コサイト
- ・調布市商工会サイト
- ・調布市観光協会サイト
- ・調布 Wi-Fi サイト
- ・深大寺 Wi-Fi サイト
- イオンシネマシアタス調布半券サービスサイト
- ・調布市スクラッチ事業サイト
- ・仙川商店会サイト
- ・柴崎駅北口商店会サイト
- ・国領商盛会サイト
- ・上布田商栄会サイト
- ・天神通り商店会サイト
- ・調布銀座商栄会協同組合サイト
- ・深大寺そば組合サイト



市内事業者の紹介を目的としたこれらの特設サイトは、関係者全てに対し、他の業者では真似をするのが容易ではない価値を提供しています。

1:主催者にとっての価値

ゼロから作成するより安価にサイト開設ができるだけでなく、掲載するお店 の情報に変更が生じた場合でもお店が自身で情報更新できるので、省力化に つながる

2:掲載する事業者にとっての価値

営業時間など、情報を修整しなければいけない状況になった場合でも、 それぞれのサイトに連絡をしなくて良く、1つ修正すれば、参加する 全てのサイトで情報が一度に変更でき省力化につながる。

3:閲覧者にとっての価値

全てのサイトで、お店の情報が統一されているため、混乱せず、 安心して情報を入手できる。

4: 当法人にとっての価値

「ちょうふどっとこむ」の被リンク(流入)を増やすことができる。

・「調布駅前商店街」と「調布駅前から盛り上げる会」

2017年秋の「トリエ京王調布」の開業を機に、調布駅前の5商店街で構成する「調布駅前商店街」ならびに、同商店街に行政、商工会、財団、パルコ、トリエ、シアタス調布などを加えたオープンな意見交換、情報共有の場として「調布駅前から盛り上げる会」が設立されました。

この2つの組織が中心となり、以下の事業を実施し、当法人では企画立案や 事務業務を担当しました。

- ・シアタス調布半券サービスサイトの開設・維持、運営、参加店管理 (花火大会やシネマフェスティバルとも連携)
- ・調布駅周辺飲食店マップ「エキモリマップ」制作プロジェクト
- ・ラグビー気運醸成のための「ラグビーボール店頭展示」プロジェクト
- ・調布駅北口仮囲いデザイン装飾プロジェクト
- ・アフラック ランチ難民救済プロジェクト
- ・府中、調布合同 飲食店&お土産店マップ制作プロジェクト
- ・調布のオリジナルグッズの Amazon での販売「調布モール」プロジェクト
- ・同駅前商店街の法人化の検討ならびに他地域の商店街連合会などの視察、調査

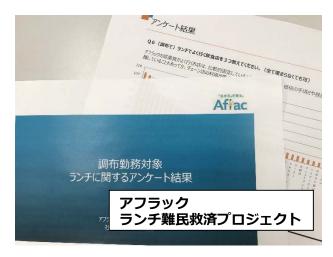














上記のうち、特に事業者を対象とする事業においては、

- ・「ちょうふどっとこむ」が保持する事業者情報のデータベース
- 人的なネットワーク
- ・書類作製、印刷、発送などの事務処理能力

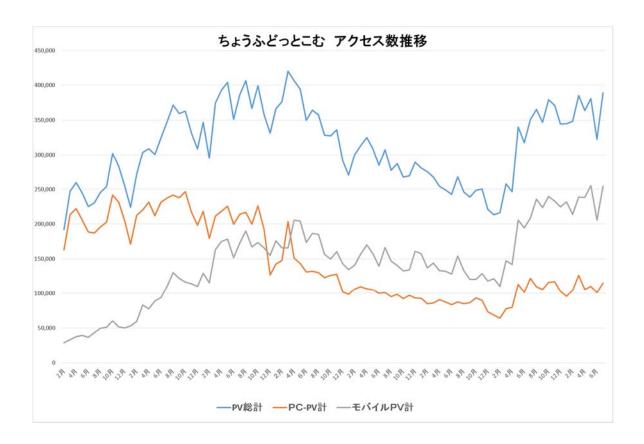
などを活用し、事業の維持管理、円滑な運営に貢献しました。

市内全域に広がる、半券サービス参加店のネットワークを観光協会や財団が積極的に活用しようとしていることに加え、この2つの組織は、既存の枠組みを越えて、時代に合わせた事業を独自、自立して行い、今後の地域活性化や商業振興の核となる重要な存在になる可能性があると考えています。

また、当法人にとっては、インターネット以外の形で、市内事業者に当法人の存在 を認知してもらえる良い機会であり、将来的には対事業者向けの地域情報化を進める 母体となりうるとも考えています。

しかしながら、現状では独自の収益源に乏しく、当法人としては投資の段階であ り、今後は収益施策の実施が課題となっています。

■ちょうふどっとこむアクセス数推移

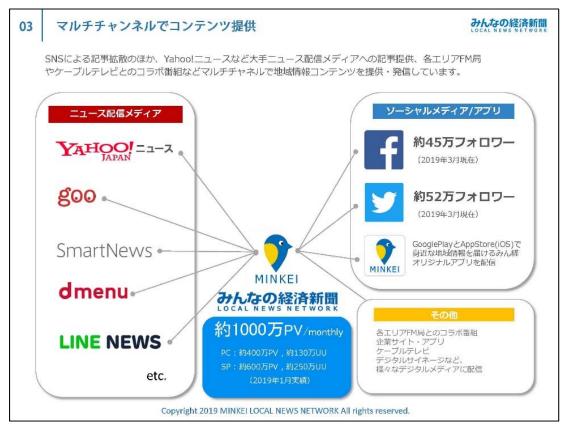


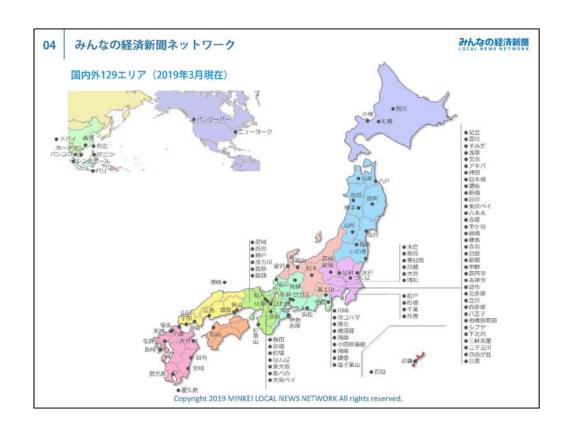
2 調布経済新聞

●ホームページ概要

2009年10月開設。調布市を中心に、イベントや新店舗情報などを、平日毎日インターネットで配信。同新聞は、2000年に開設された「シブヤ経済新聞」に本部を置く「みんなの経済新聞グループ」に属し、2019年7月現在、同グループ下でニュースを配信する地域は国内120、海外10、計130地域になります。

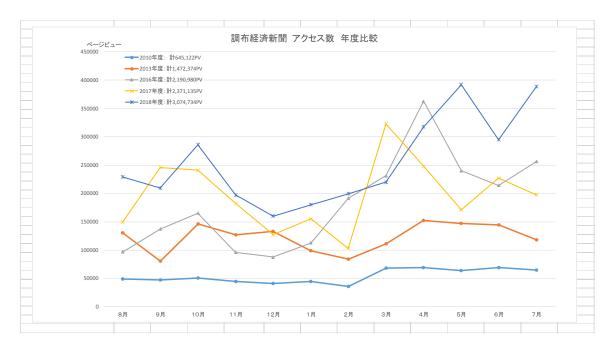






■アクセス数 年度比較

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	Ħ
2010年度: 計645,122PV	49,157	46,663	50,952	44,049	40,948	44,446	35,192	67,883	68,717	63,337	69,208	64,570	645,122
2013年度:計1,472,374PV	130,736	80,648	146,461	126,574	132,587	99,160	83,572	111,450	152,195	146,741	144,008	118,242	1,472,374
2016年度:計2,190,980PV	96,581	137,089	164,964	96,096	87,354	112,452	191,598	231,300	362,748	240,144	214,239	256,415	2,190,980
2017年度:計2,371,135PV	149,765	245,834	240,982	182,377	127,248	155,248	102,741	323,192	248,015	171,052	227,088	197,593	2,371,135
2018年度:計3,074,734PV	228,978	209,452	285,995	197,011	160,098	180,163	199,529	220,001	317,650	392,225	294,965	388,667	3,074,734



■ソーシャルネットワークのフォロワー(登録者)数

※調布市のツイッターを除き、調布の地域情報全般を発信する媒体としては市内で 最大のフォロワー数を獲得しています。

		Co. In Halim
SNS 媒体名	2018年7月→2019年7月	参考指標 ※()は昨年7月時点
フェイスブック	6, 025	1:調布経済新聞:6,668
	- 6 660 (±642)	2:調布パルコ 4, 182(4, 245) ▼63
	\rightarrow 6, 668 (+643)	3:調布市観光協会:2,136(1,961)△175
	V-24 F F F 17.44	4:トリエ:1,667(1,604)△63
	※前年度+744	5:調布市役所:1,283(997)△286
		$6:1\ 8\ 2\ \text{ch}:713(691)\triangle 22$
		7:文化振興財団:608(550)△58
		※立川経済新聞:2,022(1,959) △63
		※下北沢経済新聞:4,159(4,030) △129
		※シブヤ経済新聞:21,103
ツイッター	7, 083	1 : 調布市 12,570(11,484) △1,086
	,	2:調布経済新聞:7,359
	\rightarrow 7, 359 (+276)	3 :調布市観光協会:4,109(3,603)△506
	※前年度+624	4 : 文化振興財団:1,550(1,346)△204
	7.(1,1)	5:調布パルコ:1,333(1,291)△42
		6 : 1 8 2 ch : 734 (614) △120
		※立川経済新聞:6,574(6,434)△140
		※下北沢経済新聞:8,159(8,116) △43
		※シブヤ経済新聞:15,071
LINE@	2, 149	1:調布パルコ:20,614(20,080)△534
	4, 149	2:トリエ:11,274(8,182)△3,092
	$\rightarrow 2,456 (+307)$	3:調布経済新聞:2,456
		※立川経済新聞:1,302(1,084)△218
	前年度+317	※町田経済新聞: 2, 123(1, 830) △293
		※シブヤ経済新聞:3,515

●事業環境と運営状況

2017 年度に採用した取材スタッフが記者として成長したことに加え、2019 年 4 月には取材スタッフを増強しました。その結果「平日毎日掲載」のルールを守るために掲載していた、平凡な記事が減り、市民の関心を集めやすい記事が増えたこと、また以前では取材に時間がかかるため敬遠していた、人物や団体にスポットを当てたような記事も掲載できるようになりました。5 月度にはサイト開設以来、最高のアクセス数を獲得しました。年間の合計においても過去最高の数字となりました。

紙面版は仙川近隣の老人介護施設が全面広告記事を掲載する形で仙川特集として12月に、 第13号を発行、4月には14号を発行しました。

また、市民が協力しながら英語運用能力を伸ばすことで地域社会貢献につなげることを目的とした市民団体「Global調布!」さんと連携し、英語版調布経済新聞サイトも公開しました。



現在、一定程度、高いアクセス数が獲得できる状況が定着してきたことを踏まえ、認知度 向上を目的に発行していた紙面版は一旦休止し、現在、当サイトのマネタイズに向け、広告 媒体資料の工夫などの改善を進めています。

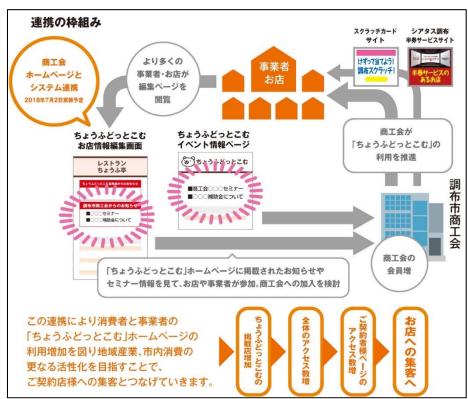
3 その他、産業・民間関係セクター

■調布市商工会ホームページ

2018年1月に「ちょうふどっとこむ」と連携してリニューアル公開しました。

2018年6月には<u>「商工会から事業者への情報発信」「事業者から消費者への情報発信の支援」を協力して行っていく業務連携に関する覚書を締結しました</u>。同覚書には、調布市商工会が市内事業者に対し「ちょうふどっとこむ」への登録、活用を勧めることが記載されており、引き続き商工会と一体となって、事業者への支援を進めていきます。





調布市商工会と当団体(ちょうふどっとこむ)との連携の枠組み

■ちょうふ子育て応援サイト「コサイト」

2015 年 4 月開設。同サイトを運営する「NPO 法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット」と業務提携を結び、有料掲載店の請求管理も 当法人で行っています。6 月には過去最高のアク セス数を獲得し、順調に成長しました。

同サイトは市内の子育で中の保護者に PR したいという行政及び事業者のニーズの受け皿にもなっており、調布市が、今まで紙で発行していた「赤ちゃんおでかけマップ」をウェブ版に移行するにあたり、同団体が事業受託を受け、6 月に公開しました。

サイトの改善や新規コンテンツの制作などに おいては当法人が全面的に協力しています。



一方、当法人が受託した、事業者への取材等が必要な事業(受動喫煙ゼロの店サイトなど)においては、ライティングを得意とする、同団体の取材スタッフに協力いただくことで、相互連携を図っています。

■「調布市観光協会」ホームページ イベントシステム

「調布市観光協会」は調布の観光 PR を担う組織として幅広い活動を行っており、映画やテレビ、CM 等の撮影場所をあっ旋する「フィルムコミッション」としての役割も担っています。

当法人では引き続きイベント情報部分の維持更新管理を担当、「ちょみっと」と連携し、同協会を所管する産業振興課以外から提供された情報でも観光に関連する情報があれば、同ホームページで掲載できる仕組みを設置しています。



また、調布の花火の公式サイトに加え、2015 年 11 月に開設された「深大寺 Free WiFi 公式サイト」と 2016 年に開設された「調布 Free WiFi 公式サイト」の維持更新管理も行っています。

■「調布市勤労者互助会」ホームページ

主に市内の中小規模事業所の振興発展と従業員の福 利厚生の充実を図ることを目的に設立された事業主と 従業員のための互助組織です。

【主な提供情報】

- ・旅行やプレゼントなどの福利厚生サービスの案内と 事業報告
- ・各種届出等の書式など



■「公益社団法人武蔵府中青色申告会」ホームページ

主に府中・調布・狛江市で事業を営む個人事業者を対象に、申告納税制度の推進と青色申告制度の普及に関する事業を行う団体です。

【主な提供情報】

- ・ 各種セミナー情報
- ・確定申告期の青色申告に関する情報

11月にサイトをリニューアルし、スマートフォン並びに SSL対応を致しました。その結果、前年同月比で 50%以上の アクセス増となっています。



■調布市青少年ステーション CAPS 入館管理システム

CAPS は「中学生、高校生のための児童館」 として、調布市が NPO 法人ちょうふこどもネットに運営を委託している施設です。

長年、手元のPCにインストールされたプログラムで動かしていた同施設の入館及び会員管理システムを、当法人がクラウド型のシステムに置き換えました。

これにより、システムの改善が迅速にできるようになっただけでなく、高コストだった



リライト式の会員カードをQRコードを添付するだけの安価な会員カードに変え、ランニングコストを抑えました。また、施設に来ないとわからなかった、音楽室などの貸し部屋の予約状況がスマートフォンなどを使ってどこでも確認できるようにしたり、「ちょみっと」とも連携し、中高校生向けのイベントを会員に告知できるようにしました。

■東京都立産業技術研究センター デジタルサイネージを活用した行動変容 実証実験

味の素スタジアムへの来訪者に調布市内をより回遊してもらうための実証実験として東京都が行う事業。プロジェクトの統括は府中に事務所を置く「セカンドファクトリー」さんが務め、市内店舗やイベント、ニュースなどの情報提供を当法人が行う役割で、2018年夏から隔週で企画会議を進めてきました。

1 台は 2019 年 8 月に飛田給駅に設置、9 月には味の素 スタジアムに設置されます (予定)。実証実験期間は令和 2 年 9 月まで。



■その他、市民団体、民間事業者等の独自ホームページ

今年度は市民団体1件、民間事業者3件の新規ホームページ製作(完了・公開済み) を行いました。

(2)「地域情報収集・伝達媒体」の活用に関する調査、その他情報収集の事業

2019 年 6 月に、調布市基本計画(2019 年度から 2022 年度まで)の総合計画が発表されました。地域情報化という文言は計画には見ることがなく、ソフト、ハードウエアの整備や、2019 年ラグビーワールドカップ、2020 年東京オリンピック・パラリンピック終了後のレガシーや災害に備えた安心・安全が優先事項として挙げられています。

今までの地域情報化を前面に押し出した活動ではなく、市民にフォーカスした市の施策をパワーアップするポジションとしての活動として CLIC に何ができるのかを、地域情報化・地域活性化に関するイベントや研修に参加し、調査と情報収集を行いました。

ちょうふ地域コミュニティサイト「ちょみっと」の一層の活用にもつながるように、今後の他地域での展開も視野に入れながら、全国のITを活用した地域活性化の事業への参加や中間支援組織の視察を行いました。

今年度の調査及び情報収集のために参加した主な事業・講座、視察は以下の通りです。

月日	事業・講座名・視察先	備考(主催)
2018年	石巻市役所打合せ	NPO 法人ちょうふこどもネット
8/19-20	「地域コミュニティサイト説明」	
9/21-22	Code for JAPAN サミット@新潟	NPO 法人 Code for JAPAN
10/24	早稲ジョン!~ソーシャルインクルージョ	たすく株式会社
	ンを目指す地域コミュニティ作りの場~	https://tasuc.com/
11/28	小規模多機能自治推進ネットワー	小規模多機能自治推進ネットワーク
	ク会議 関東ブロック会議	
2019年	児童青少年課講演@青少年の SNS	調布市児童青少年課
1/10	とコミュニケーション	
2/8	市民アドボカシー連盟会員限定勉強会	NPO 法人市民アドボカシー連盟
	『「政策の窓」の開く時。議員立法の分析。』	
3/26	構造化×図解=伝わる・分かるコ	一般社団法人 ストラクチャードコミュニケ
	ミュニケーション勉強会	ーション
4/17	国際平和のための世界経済人会議	
	東京セッション	https://www.hiroshima-wbcwp.com/
5/17	Code for Fuchu 打合せ@aona	Code for Fuchu
6/14	日本 NPO センター総会	NPO 法人日本 NPO センター

6/23	2019ICT 東京フォーラム「災害時を 考慮したコミュニティメディアの 新たな展開」	主催: ICT 推進東京フォーラム実行委員会 共催:総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、三鷹市
7/23	市民社会スペース NGO アクション ネットワーク (NANCiS) 設立2周年 記念イベント	市民社会スペース NGO アクションネットワーク
通年	他地域での情報交換、打ち合わせ、 事業への参加	北海道札幌市、青森県、岩手県盛岡市 宮城県石巻市、東松島市、松島町 福島県福島市、須賀川市、郡山市 東京都杉並区、三鷹市、府中市、福生市 大阪府大阪市、沖縄県沖縄市、浦添市、 恩納村、嘉手納町

(3)「地域情報収集・伝達媒体」を基盤とした地域情報化促進事業

調布地域情報化推進協議会について

2017 年に、地域情報化に関する市民アンケート企画について、地域情報化推進調査研究報告書にまとめ、翌年3月に調布市に提出。その企画内容に沿って、2018年8月にインターネットアンケートを実施しました。約160人から回答をいただき、その結果をまとめ考察したものを2018年度の報告書として2019年3月に調布市に提出しました。

その後、アンケートの中で同協議会に興味があると答えた方に会議への参加を呼びかけたところ、月例の会議に $4\sim5$ 名の市民が参加していただけるようになりました。

同市民の方々と一緒に、数ヶ月に渡るグループディスカッションを経て、現在、「市民団体がどうしたらうまく情報発信ができるか?」について協議を深めているとともに、自治体情報発信のカリスマと呼ばれる、埼玉県三芳町の佐久間智之さんを 2020 年 1 月に調布に招き、講演いただくことになりました。







調布地域情報化推進協議会 幹事一覧

	19 4 11 — 31114 1	
役職	氏名 (敬称略)	所属団体
代表幹事	三木哲也	国立大学法人 電気通信大学
副代表幹事	水戸和幸	国立大学法人 電気通信大学
副代表幹事	横山泰治	調布から!復興支援プロジェクト
幹事	南條 勉	ちょうふチャリティーウォーク実行委員会
幹事	平澤 和哉	NPO法人 ちょうふこどもネット
幹事	水田征吾	市民活動支援センター運営委員
幹事	峯水延浩	調布さくらプロジェクト
幹事	竹中裕子	NPO法人 ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット
幹事	大槻昌美	非営利型株式会社ポラリス
事務局	大前勝巳	NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム

第3 法人の状況

1. 会費の状況

当法人は、市民の声を反映させて、事業を維持・拡大していくために会員制度を設けています。今年度の会費収入は145,000円となりました。会費の内訳は次の通りです。

種別	会員数(口数)	総額
正会員 (1口5,000円)	17人(17口)	85,000円
非営利法人賛助会員(1口10,000円)	2団体(3口)	30,000 円
営利法人賛助会員(1口10,000円)	1 法人(1 口)	30,000円

2. コンプライアンス及びアカウンタビリティ

当法人は、「効率的な運営によって法人価値の最大化を図るため、組織体制や仕組み、制度などを整備し、必要な施策を適宜実施していくこと、また活動の成果を市民、会員、取引先、業務委託先従業員といったステークホルダーと享受していくこと」を重要な課題としています。

今年度も健全な運営体制の実現のために、最高意思決定機関である総会、ミッション達成のための経営判断と人材育成を行う理事会、事業を円滑に遂行する事務局、業務と会計の両分野での監査を行う監事が分担して取り組みました。

3. 運営委員会について

当法人は、昨年度、「法人の社会的責任」について、理事会とは別に対話を進めていく機会として運営委員会を設立しました。同委員会の設立にあたり、事前の準備委員会として10月に一度、11月末に担当者から理事会に運営を含む公益事業の改善レポートを提出した後、2019年1月に一度行いました。(添付資料参照)

レポートでは本法人が、変わりゆく調布で、これからも価値を生み出し続けていく ために、現状の事業の振り返りと今後の対応の方向性を確認・提案しました。

2019年1月のテーマは「本当に地域に役立つシステムとは?」でしたが、その後、システムエラーの続発に伴う新システムの開発に向けた取り組みが本格化したため その後は開催しておりません。

4. 他団体への加盟状況

当法人は社会に資する NPO 法人の 1 団体として、他の団体と積極的に交流し、 事業協力を行うことで活動成果の最大化を図っています。 2018 年度は次の法人に加盟又は協力を行いました。

団体名	目的
NDO 社上調本士日本学日	調布市地域情報化基本計画を基にする団体として、
NPO 法人調布市民放送局	地域情報化推進のための情報交換
NPO 法人ちょうふこどもネット	利用者目線での情報提供に関する協力と
NPU 伝入りよりみことも不ツト	事業への若年者の参加協力
NPO 法人ちょうふ子育てネット	業務提携、事業協力、当法人が対象とする業界に関す
ワーク・ちょこネット	る情報収集
関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会	地域情報化に関する事業での協力と情報交換
調布市商工会	市内商工業に関する情報収集と事業協力、業務受託
調布市観光協会	調布市の観光施策に関する情報収集や事業協力、当協
	会会員との人的交流、業務受託
CIC 8 8	市内商工業に関する情報交換及び異業種交流
一社)武蔵府中法人会	税務に関する情報収集やセミナーへの出席、人的交流
公社) 武蔵府中青色申告会	税務に関する情報収集やセミナーへの出席、人的交
	流、業務受託
上布田商栄会	当法人会員との人的交流、当該エリアの情報収集、業
	務受託
小島商栄会	当法人会員との人的交流、当該エリアの情報収集
仙川商店街協同組合	当組合会員との人的交流、当該エリアの情報収集、業
	務受託

第 4 2018 年度 理事会等開催報告

月日	活動項目	主な議題
9/27	第1回 理事会	・代表理事の選任について
10/23	第2回理事会	・8月、9月度業務・収支報告 ・役員報酬について ・新任理事を対象に 経営環境、及び経営方針、民間部門の経営戦略などについての説明 ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
11/28	第3回理事会	・10 月度業務報告 ・新任理事を対象に公益部門の現況のについての説明 ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
1/29 (2019 年)	第4回理事会	・11 月、12 月度業務報告、10 月、11 月度収支報告 ・システム脆弱性診断結果及びサーバー安定化業務の進捗について ・システム改善プロジェクトについて ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
2/19	第 5 回 理事会	・1 月度業務報告、12 月度収支報告 ・システム脆弱性診断結果及びサーバー安定化業務の進捗について ・商工会関連事業、商店会関連事業、受動喫煙ゼロ事業などについて ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
3/18	第 6 回 理事会	・2月度業務報告、1月度収支報告 ・サーバアタックによる不具合報告 ・CAPS 入館管理システムの説明ほか ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について

4/26	第7回理事会	・3月度業務報告、2月度収支報告・競合サイトについての現状報告及び対策について・調布駅前商店街関係の活動報告・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
5/30	第8回理事会	・4月度業務報告・調布駅前商店街関係の活動報告・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
6/21	第9回理事会	・5月度業務・4月、5月度収支報告 ・総会までの会議日程について ・2018 度事業報告書及び 2019 年度収支予算案について ・職員個人面談について ・調布駅前商店街関係の活動報告 ・調布地域情報化推進協議会の進捗状況について
7/25	第 10 回 理事会	・6月度業務報告並びに6月度収支報告 ・個人面談報告 ・2018 度事業報告書及び2019 年度収支予算案について ・調布市基本計画について ・現在進行中のプロジェクトについて ・調布地域情報化協議会の進捗状況について ・運営委員会について
8/19	第 11 回 理事会	・7月度業務報告並びに収支報告について ・2019年度事業計画について ・現在進行中のプロジェクトについて ・調布地域情報化協議会の進捗状況について
9/5	第 12 回理事会	・8月度業務報告並びに収支報告について ・2018年度収支決算並びに 2019年度事業計画について ・現在進行中のプロジェクトについて ・調布地域情報化協議会の進捗状況について